

2026 年 8 月 28 日

株式会社タナベコンサルティング

成長投資の拡大と企業価値向上を両立する“10 年視点の経営構想づくり”を支援
「長期ビジョン構築コンサルティング」提供開始
上場・非上場企業のトップマネジメント（経営者層）をサポート

日本の経営コンサルティングのパイオニアである株式会社タナベコンサルティング（本社：東京都千代田区・大阪市淀川区、代表取締役社長：若松 孝彦）は、「長期ビジョン構築コンサルティング」の提供を開始いたします。

	[中期経営計画]	[長期ビジョン]
	現在を基準に現実的な目標を設定し、 「誰・何・いつ・どのように」を計画する	最低10年先を見据え、企業の存在意義や理想像を描き、 そこに到達するための 「戦略（事業、組織、人材）、投資・いつ」を設計する
期間	3～5年	10年以上（2035年）
視点	既存の延長	パーパス起点の10年後のあるべき姿
視野	戦術・戦闘 （目先）	戦略 （財務構造、事業ポートフォリオをどう転換するか）
視座	P/L視座 （どう収益力を高めるか）	B/S視座 （どう企業価値を高めるか）
重点	具現化 （誰・何・いつ・どのように）	資源配分 （何に、いつ、いくら投資するか）
作り方	ボトムアップ （部分の集合体）	トップダウン （全体最適）
作成者	部門長 （経営者はとりまとめ）	経営者、プロジェクト

1. 開発の背景

インフレ環境への転換を背景に、企業を取り巻く事業環境は大きく変化しております。こうした環境下では、3～5 年の中期経営計画にとどまらない 10 年先を見据えた長期ビジョンを描き、持続的成長と企業価値向上に向けた戦略的な投資・資本配分を進めることが求められております。

特に上場企業においては、資本市場との対話を見据え、短期・中期の視点にとどまらず、10 年先を見据えた長期戦略を明確にすることが求められております。その上で、長期的なビジネスモデルや事業ポートフォリオを構築し、M&A、設備投資、研究開発投資、人的資本投資、無形資産投資など、将来の成長を支える投資をいかに拡大し、企業価値の持続的な向上につなげていくかが、重要な経営課題となっております。

また、非上場企業においては、事業承継、オーナーシップの見直し、グループ経営体制への移行、主力事業の成長鈍化といった経営の転換局面に対応するとともに、次の成長を見据えた長期的な経営構想を描くことが不可欠となっております。

2. 「長期ビジョン構築コンサルティング」について

本コンサルティングは、トップマネジメント（経営者層）による戦略の意思決定を支援するコンサルティングメニューとして、長期戦略に基づく成長投資の拡大と企業価値向上を両立する 10 年視点の経営構想づくりを支援いたします。

（１）上場企業向け

上場企業のトップマネジメント（経営者層）を対象に、経営戦略、ビジネスモデル、事業ポートフォリオ、投資戦略、組織・人材戦略、財務戦略、資本政策を一体で整理し、成長投資の拡大と企業価値向上の両立を目指す 10 年視点の経営構想づくりを支援いたします。ROIC や ROE と資本コストを踏まえた事業評価、成長投資と株主還元の適切なバランス、将来のキャッシュアロケーション方針の明確化を通じて、投資家に説明可能な長期の価値創造ストーリーの構築を支援いたします。さらに、M&A、DX・AI、人的資本投資を含む成長投資方針の整理や、取締役会・経営陣による意思決定およびモニタリング体制の整備までを視野に入れ、資本市場との対話に資する実効性の高い長期経営構想の策定を後押しいたします。

（２）非上場企業向け

非上場企業のトップマネジメント（経営者層）を対象に、経営戦略、事業ポートフォリオ、投資戦略、組織・人材戦略、財務戦略に加え、株主構成や事業承継の論点を一体的に整理し、持続的成長と安定的な経営基盤づくりの両立を目指す 10 年視点の経営構想を具体化いたします。M&A、DX・AI、人的資本投資を含む成長投資方針の整理、キャッシュアロケーションの明確化、成長投資の優先順位と実行方針の策定を通じて、中長期的な成長を実現する道筋を整理いたします。さらに、事業承継を見据えた承継マスタープランの策定や、グループ経営体制への移行、次世代経営基盤の構築、取締役会・経営陣による意思決定およびモニタリングの枠組み整備までを視野に入れ、実効性の高い長期経営構想の策定を支援いたします。

3. 本サービス推進責任者



株式会社タナベコンサルティング

上席執行役員 ストラテジー&ドメインコンサルティング事業部 石丸 隆太

金融機関での業務経験を経て当社に入社。中堅企業から大企業まで、幅広い企業の経営戦略全般を支援している。戦略の策定にとどまらず、その実行を重視し、数値計画や具体的な行動計画への落とし込みまでを一気通貫で支援することを得意とする。実行可能性を重視した論理的かつ具体性の高い計画策定は、クライアントから高い評価を得ている。



株式会社タナベコンサルティング

上席執行役員 ストラテジー&ドメインコンサルティング事業部 土井 大輔

システム機器商社を経て当社に入社。これまで物流業、建設業、製造業、卸売業、人材派遣業、Sier、廃棄物処理業など 130 社以上の企業を支援。熱意あふれるクライアントファーストの姿勢でのコンサルティング展開で多くのファンを持つ。

著書『物流業 4 つのサステナブル・ビジネスモデル』

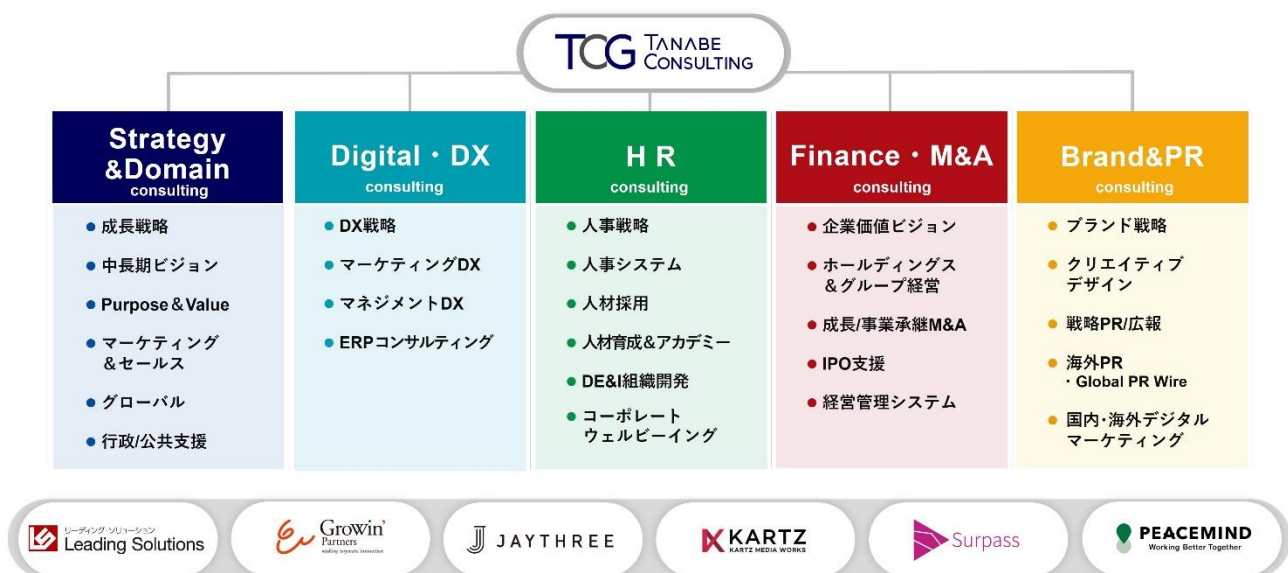
【タナベコンサルティンググループ（TCG）について】

TCG は、1957 年創業の東証プライム市場に上場する日本の経営コンサルティングのパイオニアです。「企業を愛し、企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕する」という経営理念のもと、未来の社会に向けた貢献価値として「その決断を、愛でささえる、世界を変える。」というパーパスを掲げております。現在は、グループ8社、900名以上のプロフェッショナル人材を有する経営コンサルティンググループとなり、国内外の中堅企業を中心とした大企業から中規模企業のトップマネジメント（経営者層）を主要顧客とし、創業以来 22,100 社以上の支援実績を有しております。

トップマネジメントアプローチで経営戦略の策定からプロフェッショナル DX/AX サービスによる経営オペレーションの実装・実行まで、チームコンサルティングにより経営の上流から下流までを一気通貫で支援する唯一無二の経営コンサルティングモデルを国内地域密着のみならず、グローバルへと展開しております。

TANABE CONSULTING GROUP

世界で唯一無二の経営コンサルティンググループへ



【企業概要】

社 名：株式会社タナベコンサルティンググループ
代 表：若松 孝彦（代表取締役社長）
創 業：1957 年 10 月 16 日
資 本 金：17 億 72 百万円
売 上 高：162 億 82 百万円 ※2026 年 3 月期
営 業 利 益：18 億 13 百万円 ※2026 年 3 月期
総 人 員 数：972 名（グループ全体）※2026 年 8 月 1 日現在
上 場 市 場：東京証券取引所プライム市場
本社所在地：東京都千代田区丸の内 1-8-2、大阪市淀川区宮原 3-3-41
事務所展開：名古屋、福岡、札幌、仙台、新潟、金沢、広島、沖縄